

男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営の手引き(概要)

目的

大規模災害発生時における避難所の自主運営に「男女共同参画の視点」を取り入れることにより、安全・安心な避難所の運営を行い、「県民みんな」の生命を災害から保護することを目指します。

対象 県内の避難所開設・運営に携わる市町職員や地域の自主防災組織等の役員 等

基本方針 男女共同参画の視点を取り入れた避難所の住民による自主運営を前提とします。

- ① 避難所開設・運営等のあらゆる場面において、男女共同参画の視点を取り入れます。
とくに、ケア役割の問題と深く関係している高齢者・障害者の介護・介助、在宅避難等について取り上げます。
- ② 避難所開設・運営等のあらゆる場面において、多様性に配慮します。
これまで、見落とされがちな「女性の困難」「男性の困難」「乳幼児や乳幼児を育てている家族」「LGBTs（性的マイノリティ）の方」「外国語を母語とする方や文化・宗教上の配慮が必要な方」等に重点的に配慮します。
- ③ 性被害、性暴力を発生させない人権を重視した安全・安心な避難所運営を目指します。
- ④ 平常時の啓発・研修・訓練に、男女共同参画の視点と多様性への配慮を取り入れます。

活用方法

- ① 市町の防災基本計画や避難所マニュアル等に男女共同参画の視点を取り入れる際に活用できます。
- ② 平常時の啓発・研修・訓練等に活用できます。

ポイント！

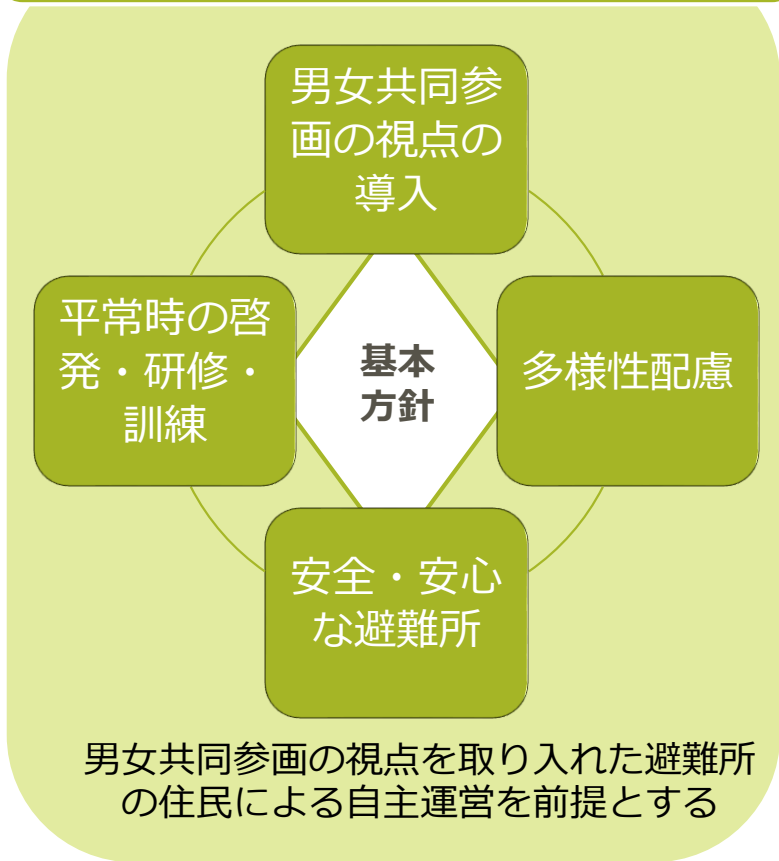
- ① 避難所運営に関する項目を時系列に掲載。項目がどの段階（初動期・展開期・安定期・撤収期）に対応しているか一目瞭然。
- ② 避難所の体制を点検し改善するための簡易チェックリスト付き。
- ③ 県内の状況や取組、県外の先進事例や最新の情報を反映するため、随時更新予定。

男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営の手引き(イメージ)

「男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営の手引き」

今まで

避難所運営に男女共同参画の視点の欠落



- ・自主防災組織等の役員
- ・市町避難所担当職員・施設管理者
- ・ボランティア団体 等

- ・地域住民
- ・マスコミ・病院
- ・企業 等

避難所運営のための組織

市町の防災基本計画や避難所マニュアル等への男女共同参画の視点の導入

- ・地域の役員への女性の参画
- ・多様性に配慮した避難所運営
- ・人権を重視した避難所運営
- ・平常時の啓発・研修・訓練

災害時における県民の生命の保護

行政

- ・市町防災担当課
- ・市町避難所運営担当課
- ・市町男女共同参画担当課 等

・行政職員